

第26回炭素材料学会年会

- 主 催：炭素材料学会
- 共 催：日本化学会，日本セラミックス協会，日本学術振興会炭素材料第117委員会
- 協 賛：エネルギー・資源学会，化学工学会，高分子学会，資源処理学会，資源・
素材学会，電気学会，電子情報通信学会，日本エネルギー学会，日本吸着
学会，日本金属学会，日本結晶成長学会，日本材料学会，日本生物工学会，
日本生物物理学会，日本農芸化学会，日本バイオマテリアル学会，日本表
面科学会，日本ファインセラミックス協会，日本複合材料学会，日本水環
境学会，バイオメカニズム学会
(順不同，予定) 応用物理学会，日本材料科学会，日本生化学会，日本トラ
イボロジー学会，プラズマ・核融合学会
- 後 援：炭素協会

- 会 期：1999年12月1日（水）～3日（金）
- 会 場：ビッグハット・若里市民文化ホール 長野県長野市大字若里923-1
電話026-223-2223

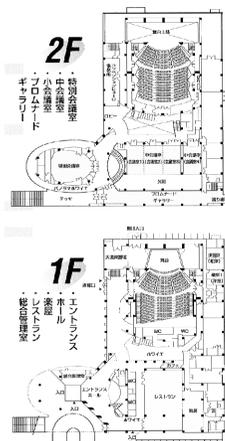
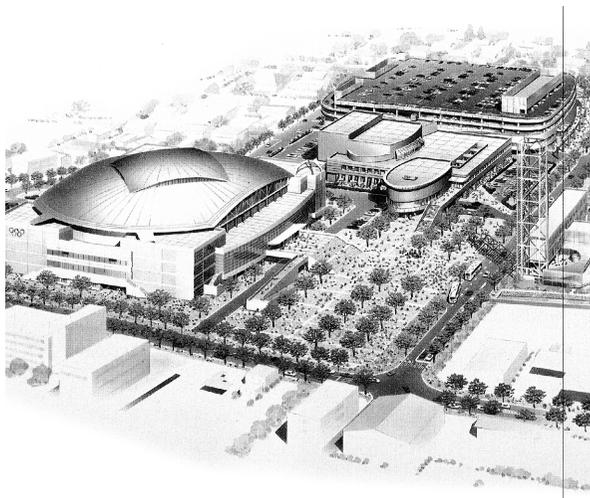
- 参 加 費：（要旨集代込）当日受付
- | | |
|----------------|---------|
| 炭素材料学会正会員・賛助会員 | 7,000円 |
| 共催・協賛学協会会員 | 8,000円 |
| 非会員 | 12,000円 |
| 学生 | 3,000円 |

- 懇 親 会：1999年12月2日（木） 17：10～19：40
会費 一般：5,000円，学生：3,000円

- 使用機材：原則としてOHP
(スライド，ビデオなどの使用を希望される方は予めご連絡下さい)

- 連 絡 先：炭素材料学会事務局
〒113 東京都文京区本郷4-1-4 コスモス本郷ビル8階
TEL：03-3815-8514，FAX：03-3815-8529

講演会会場案内



ビッグハット・若里市民文化ホール交通案内



■ 会場・交通・宿泊のご案内 ■

◇会場まで

1. JR (JR東日本長野支社 <http://www.jreast.co.jp/nagano/>)
 - 長野新幹線
 - 東京駅ー長野駅 所要時間：約1時間40分 8,170円
 - 中央東線
 - 新宿駅ー松本駅ー長野駅 全所要時間：約3時間30分 9,820円
 - 中央西線
 - 名古屋駅ー長野駅 所要時間：約3時間 7,330円
2. 長野駅から
 - 長野電鉄バス：長野駅東口～日赤線 「日赤」下車徒歩5分(約15分) 170円
 長野駅西口～保科線
 「ビッグハット前」下車徒歩1分(約15分) 170円
 - 川中島バス：長野駅西口～宇木日赤線
 「ビッグハット前」下車徒歩1分(約15分) 210円
 - タクシー：長野駅東口から約10分

◇ご宿泊(駅周辺)

- 長野ステーションホテル (長野市末広町1359 TEL:026-226-1295)
 s:6,300円/人 (朝食1,000円)
- 長野セントラルホテル (長野市末広町1358 TEL:026-224-4111)
 s:7,560円/人 (朝食付き)
- 長野第一ホテル (長野市南千歳1-16-2 TEL:026-228-1211)
 s:6,000円/人 (朝食1,000円)
- ホテルアオキ (長野市末広町1356 TEL:026-226-1271)
 s:5,775円/人 (朝食945円)
- ホテル池紋 (長野市末広町1362 TEL:026-227-2122)
 s:6,300円/人 (朝食840円)
- ホテルメトロポリタン長野 (長野市南石堂町1346 TEL:026-291-7000)
 s:12,705円~/人 (朝食1,500円)
- ホテルコートランド長野 (長野市栗田995-1 TEL:026-264-7700)
 s:8,662円/人 (朝食1,100円)
- メルパルク ナガノ (長野市鶴賀高畑752-8 TEL:026-225-7800)
 s:6,930円~/人 (朝食900円)

12月1日 (水)		
A会場 (第1第2会議室)	B会場 (第3会議室)	C会場 (第4会議室)
<p>9:30~11:10 (座長 川崎晋司)</p> <p>1A01 CVD法によるリチウム二次電池用負極材料の改質 (大阪ガス(株)開発研究部) ○ナタラジャン・チンナサミイ・藤原 賢・馬淵昭弘・徳満勝久・藤本宏之・嘉数隆敬</p> <p>1A02 低温処理COPNA樹脂炭素のLi⁺二次電池負極特性 (東海大学開発工学部・松下技研*) ○金子友彦・吉川智之・五十鈴川優子・山田総一郎・渡辺和廣*</p> <p>1A03 プラズマCVD法により作製した炭素薄膜の構造および電気化学特性 (京都大学大学院工学研究科) ○福塚友和・安部武志・稲葉 稔・小久見善八</p> <p>1A04 低結晶性炭素材料へのリチウムのアロイングに伴う熱量測定 (京都大学大学院工学研究科) ○藤川万郷・稲葉 稔・安部武志・小久見善八</p> <p>1A05 黒鉛への電気化学的リチウム挿入に及ぼすエーテル系溶媒の添加効果 (京都大学大学院工学研究科, 京都大学エネルギー理工学研究所*) ○安部武志・水谷保男*・稲葉 稔・小久見善八</p> <p>11:20~13:00 (座長 金子友彦)</p> <p>1A06 粒度分布・比表面積の最適化と塊状化天然黒鉛の充放電特性 (日立粉末冶金(株)) ○白髭 稔・大関克知・立藪信一・千代田博宜</p> <p>1A07 結晶性の発達した塊状化天然黒鉛の構造解析と充放電特性 (日立粉末冶金(株)) ○大関克知・白髭 稔・立藪信一・千代田博宜</p> <p>1A08 微粒子スズ分散炭素材の合成とリチウムイオン吸蔵・放出特性 (広島大学工学部・三菱化学(株)電子化学研</p>	<p>9:30~11:10 (座長 車田 亮)</p> <p>1B01 炭素繊維の加熱処理に伴う引張特性変化とX線パラメータ (日本原子力研究所) ○斎藤 保・馬場信一・衛藤基邦</p> <p>1B02 メチルナフタレン系等方性ピッチより調製した異方性ピッチとその繊維 (九州大学大学院総合理工学研究科) ○渡辺史宜・光来要三・持田 勲・加藤 攻</p> <p>1B03 ポリマーブレンドを原料とした極細炭素繊維の調製 (群馬大学工学部) ○笠原直人・大谷朝男</p> <p>1B04 メソフェーズピッチ系炭素繊維のアルカリ賦活原理 (鹿島石油(株)開発部研究センター) ○河淵祐二・前田崇志・芳賀隆宏・細坪富守</p> <p>1B05 カーボンマイクロコイルの表面酸化処理に伴うモルロジーの変化と化学特性 (岐阜大学大学院工学研究科) ○柴垣和芳・元島栖二</p> <p>11:20~13:00 (座長 川淵祐二)</p> <p>1B06 Effect of Surface Treatment on the Electrochemical Behavior of Pan-Based Carbon Fibers in Various Electrolyte Solutions-Removal of Heavy Metals (National Institute for Resources and Environment) ○Yulia Basova・Yoshio Yamada・Hiroaki Hatori</p> <p>1B07 炭素繊維へのアミノ基の導入および界面接着への影響 (東京理科大学理工学部^A・東京理科大学界面研^B) 阿部正彦^{AB}・○川島圭子^A・高橋秀史^A・島崎益男^A・酒井秀樹^A・西山勝廣^{AB}</p> <p>1B08 宇宙航空用高熱伝導率ピッチ系炭素繊維の機械的及び熱的特性 (日石三菱(株)・日本グラファイトファイバ</p>	<p>9:30~11:10 (座長 尾崎純一)</p> <p>1C01 メソフェーズ球晶生成過程モデル解析 (北海道大学エネルギー先端工学研究センター) ○森山 亮・林潤一郎・熊谷治夫・千葉忠俊</p> <p>1C02 各種芳香族化合物ヨウ素処理体の炭素化におけるヨウ素の影響 (東京工業大学応用セラミックス研究所) ○土肥 哲・田邊靖博・宮嶋尚哉・山本隆一・安田榮一</p> <p>1C03 アンチソルベント法により調製したピッチ超微粒子のキャラクタリゼーション (九州工業技術研究所) ○児玉昌也</p> <p>1C04 オクタアセチルスクロースの合成ピッチの炭素化に及ぼす効果 (群馬大学工学部) ○大浦 勝</p> <p>1C05 吸着可溶化法による機能性炭素材料の創製 (東京理科大学理工学部^A・東京理科大学界面科研^B・宇都宮大学工学部^C) 阿部正彦^{AB}・○落合雅博^A・酒井秀樹^{AB}・青島貞人^A・鈴木 昇^C</p> <p>11:20~13:00 (座長 児玉昌也)</p> <p>1C06 Microstructure of Carbon Material Carbonized by Irradiation of Microwaves (Department of Textile Engineering, Chonnam National University, Korea) ○Kap Seung Yang・H.J.Hong・Y.J.Yoon</p> <p>1C07 ガラス繊維強化プラスチックの炭化の検討 (九州大学機能物質科学研究所・大分県産業科学技術センター) ○谷口秀樹・光来要三・上村誠一・持田 勲</p> <p>1C08 超微細金属含浸木材を原料とする木炭の構造制御 (群馬工業高等専門学校) 小島 昭・○萩原明子</p>

12月1日 (水)		
A会場 (第1第2会議室)	B会場 (第3会議室)	C会場 (第4会議室)
<p>究室*) ○松岡新治・玉井久司・石原正司*・安田源</p> <p>1A09 B添加MCMBの構造解析および負極特性 (信州大学工学部) ○宮下一幸・金 燦・藤野剛正・柏木克巨・遠藤守信</p> <p>1A10 ホウ素を添加したサブミクロン気相成長炭素繊維の構造と負極特性 (信州大学工学部) ○金 隆岩・松下卓生・西村邦夫・林 卓哉・遠藤守信</p> <p>14:00~15:40 (座長 渡辺和廣)</p> <p>1A11 ホウ素添加炭素材料の構造と負極特性 (信州大学工学部) ○金燦・藤野剛正・宮下一幸・遠藤守信</p> <p>1A12 フッ素修飾カーボンナノチューブのリチウムイオン吸蔵特性 (信州大学繊維学部・東北大学反応化学研究所*) ○渡辺吉・横山優・稲原順一・川崎晋司・沖野不二雄・東原秀和・許維華*・京谷 隆*・富田 彰*</p> <p>1A13 ガラス状炭素材料へのリチウムインターカレーション特性 (京都大学大学院工学研究科・(株)神戸製鋼所*・千葉大学自然科学研究科**) ○安部武志・稲葉稔・小久見善八・西澤 節*・福山勝也**・西川恵子**</p> <p>1A14 難黒鉛化性炭素の構造とリチウム二次電池負極特性の相関性 (大阪ガス(株)開発研究部) ○藤本宏之・馬淵昭弘・藤原 賢・徳満勝久・北場勝也・嘉数隆敬</p> <p>1A15 架橋剤を用いて製造したハードカーボンの電極特性 (九州大学 機能物質科学研究所) ○具 滋訓・光来要三・持田 勲</p>	<p>一(株*) ○木原 勉・駒見辰三郎・加藤攻・荒井 豊*・渡辺哲司*・石川 源*</p> <p>1B09 低弾性率炭素繊維を用いたCFRPの機械特性 (日石三菱(株)・ワシントン大学*・日本グラファイトファイバー(株)**) ○木内規之・竹村振一*・島美樹男**・荒井 豊**・大野秀幸**</p> <p>1B10 炭素繊維の表面構造と表面酸化挙動および層間剪断強度 (日石三菱(株)・日本グラファイトファイバー(株)*・九州大学**) ○加藤 攻・荒井 豊*・渡辺宜史**・持田 勲**</p> <p>14:00~15:40 (座長 安田公一)</p> <p>1B11 炭素系材料の熱伝導特性に及ぼす表面損傷の影響 (茨城大学工学部・東洋炭素(株)*) ○奥 達雄・中田昌幸・車田 亮・川俣清弘・曾我部敏明</p> <p>1B12 炭素系材料の熱伝導特性に及ぼす酸化消耗の影響 (茨城大学工学部・東洋炭素(株)*) ○車田 亮・奥達雄・中田昌幸・川又清弘・曾我部敏明*</p> <p>1B13 SiC繊維表面に炭素被覆したSiC/SiC複合材料の開発 (福島工業高等専門学校) ○佐東信司・荒木 弘・野田哲二・香山 晃</p> <p>1B14 SiC被覆C/C複合材料の高温ガラスシーリング材 (東京工芸大学大学院・宇宙科学研究所*・東京工芸大学**) ○早乙女高之・八田博志*・後藤健*・澤田 豊**</p> <p>1B15 貫通コーティングクラック発生防止を目的としたC/C複合材の耐酸化SiCコーティング (東京理科大基礎工学部・宇宙科学研究所*) ○青木卓哉・八田博志*・後藤 健*・福田 博</p>	<p>1C09 COPNAA樹脂をバインダーとする多孔性炭素の試作 (群馬工業高等専門学校) ○青柳泰弘・桂 明子・太田道也</p> <p>1C10 放電プラズマ焼結法による炭素材料の作製 (群馬工業高等専門学校) ○星井進介・小島 昭</p> <p>14:00~15:40 (座長 太田道也)</p> <p>1C11 ナフタレンピッチより抽出したベンゼン可溶分の電子物性に対するプロモアニルのドーピング効果 (群馬大学工学部) ○平中 薫・尾崎純一・大谷朝男</p> <p>1C12 糖類フェニルほう酸錯体の炭素化によるBC系材料の合成とその特性 (北海道大学大学院工学研究科) ○金野英隆・芝 敬祐</p> <p>1C13 分子内にホウ素を含有したポリイミドフィルムの炭素化および黒鉛化挙動 (北海道大学・愛知工業大学*・武蔵工業大学**) ○芝 敬祐・金野英隆・稲垣道夫*・鍋木 裕**・菱山幸宥**</p> <p>1C14 KaptomおよびFran樹脂の炭素化過程における磁性変化 (武蔵工業大学工学部・東京工業大学応用セラミックス研究所*) ○鍋木 裕・若林英彦・名取誠也・鳥山 保・菱山幸宥・宇都宮政男・田邊靖博*・安田栄一*</p> <p>1C15 ニッケル微粒子分散ポリイミドフィルムの炭素化過程における磁性変化 (武蔵工業大学工学部・資源環境技術総合研究所*) ○鍋木 裕・若林英彦・吉田 明・鳥山 保・菱山幸宥・</p>

12月1日 (水)		
A会場 (第1第2会議室)	B会場 (第3会議室)	C会場 (第4会議室)
<p>15:50～17:10 (座長 安部武志)</p> <p>1A16 ポリフッ化ビニリデン系炭素のリチウムイオン二次電池負極特性 (東京工業大学工学部) ○山下順也・塩谷正俊・橋本寿正</p> <p>1A17 多孔性炭素粉末の熱プラズマによる合成とリチウム二次電池負極への応用 (TDK(株)開発研究所・法政大学工学部*・無機材質研究所**) ○栗原雅人・丸山 哲・滝澤利雄*・守吉佑介*・石垣隆正**・佐藤洋一郎**</p> <p>1A18 異種フェノール樹脂共炭化によるリチウムイオン二次電池負極材の開発 (京都大学大学院工学研究科) 向井 紳・○山本 裕・増田隆夫・橋本健治</p> <p>1A19 フェノール樹脂焼成炭の電池特性 (松下技研(株)新素材研究所) ○渡辺和廣・宮本明人</p>	<p>15:50～17:10 (座長 佐東信司)</p> <p>1B16 加圧下におけるピッチ系C/Cコンポジットの気孔構造変化 (東京工業大学理工学研究科) ○小森健太郎・田中 諭・安田公一・松尾陽太郎・木村脩七</p> <p>1B17 原子炉級黒鉛材料の水蒸気酸化特性とSiC傾斜組成化による耐酸化性及び耐熱衝撃性の改良 (日本原子力研究所) 藤井貴美夫</p> <p>1B18 核融合炉ダイバータ用C/C材/銅接合部の機械的性質に及ぼす中性子照射の影響 (日本原子力研究所) 石山新太郎・秋葉真人・○衛藤基邦</p> <p>1B19 C/C複合材料の電気抵抗率及び微構造に及ぼす14MeV中性子照射効果 (日本原子力研究所東海研究所) ○馬場信一・斎藤 保・衛藤基邦・春日井美己・林 君夫</p>	<p>羽島浩章*</p> <p>15:50～17:10 (座長 山本 修)</p> <p>1C16 HfC及びTiCの酸化制御によるカーボン生成とその微細構造 (北海道大学大学院) ○ユナザルファミ・嶋田志郎</p> <p>1C17 微粒子添加したフラン樹脂炭の酸化特性 (東京工業大学応用セラミックス研究所) ○石橋 学・星 和人・上野俊吉・安田榮一・田邊靖博</p> <p>1C18 非経験的分子軌道法を用いた酸素による炭素の酸化反応の解析 (東北大学反応化学研究所) ○京谷 隆・富田 彰</p> <p>1C19 ブラシ摩耗に対するリング表面酸化皮膜の影響 (日本工業大学) ○上野貴博・森田登・大久保勝弘</p>

12月2日 (木)		
A会場 (第1第2会議室)	B会場 (第3会議室)	C会場 (第4会議室)
<p>9:00~10:40 (座長 小田廣和)</p> <p>2A01 イオン交換樹脂を原料とする多孔質炭素の電気二重層キャパシタへの応用 (岡山大学工学部・鐘紡) ○阪田祐作・山田典正・武藤明徳・Md.Azhar Uddin・丸茂千郷・茨木敏・小島健治</p> <p>2A02 キャパシタ電極の材料としての様々な種類の活性炭素繊維に関する比較研究 (九州大学機能物質科学研究所) 呉 承真・光来要三・持田 勲</p> <p>2A03 練込法より調製したメソ/マクロ孔を有する活性炭素繊維の電気二重層キャパシタへの応用 (群馬大学工学部) ○白石壮志・史 嵐・栗原秀行・中山琢也・大谷朝男・</p> <p>2A04 電気二重層キャパシタ用活性炭電極の低抵抗化 (日本ケミコン(株)・(株)CCR・信州大学工学部) ○高島里咲・竹田敏和・遠藤守信</p> <p>2A05 PVDC炭電極を用いた水溶液系電気二重層キャパシタの特性評価 (信州大学工学部) ○山下正剛・竹田敏和・小柴健二・石井聖啓・林 卓哉・遠藤守信</p> <p>10:50~12:30 (座長 玉井久司)</p> <p>2A06 電気二重層用PVDC炭化物電極のキャパシタ特性・(株)CCR・信州大学工学部*)・○牛尾洋介・竹田敏和・遠藤守信*</p> <p>2A07 PVDC炭を電極に用いた電気二重層コンデンサの静電容量に対する電解液の伝導率の影響 ((株)シーシーアール・信州大学工学部) ○谷口雅彦・竹田敏和・渋谷秀樹・遠藤守信</p> <p>2A08 高密度活性炭素繊維電極によ</p>	<p>9:00~10:40 (座長 藤本宏之)</p> <p>2B01 不飽和有機分子-Cs-三元系GICの構造と特性-高温での安定性-(中央大学理工学部・東京工業高等専門学校*) ○松本里香・高橋洋一・阿久沢昇*</p> <p>2B02 遷移金属高次フッ化物とフッ素ガスを用いて合成したフッ素-グラファイト層間化合物の化学結合と電気化学的性質 (京都大学大学院工学研究科・Jozef Stefan Institute, Slovenia*) ○中島 剛・高 明天・Viney Gupta・Boris Zemva*・Karel Lutar*</p> <p>2B03 グラファイト様層状化合物BC₆Nの新しいナノスペースへの電気化学的インターカレーションとその電子状態 (大阪電気通信大学) ○川口雅之・小林直樹・金山友則</p> <p>2B04 アルカリ金属-GICの層間での重合反応性 (大阪工業技術研究所) 塩山洋</p> <p>2B05 O₂AsF₆を用いた第二ステージグラファイト層間化合物C_xAsF₆の合成と積層構造 (信州大学繊維学部) ○沖野不二雄・大村陽子・川崎晋司・東原秀和</p> <p>10:50~12:30 (座長 吉澤徳子)</p> <p>2B06 PTFEの電気化学的脱フッ素化による炭素質の合成 (群馬大学工学部・資源環境技術総合研究所*・群馬県工業試験所**) ○昼間大輔・白石壮志・大谷朝男・曾根田靖*・山田能生*・宮下喜好**・小沢達樹**</p> <p>2B07 アセチレン誘導体の電気化学的酸化重合による炭素質の合成 (群馬大学工学部・資源環境技術総合研究所*・群馬県工業試験所**) ○大沼仁和・白石壮志・大谷朝男・曾根田靖*・山田能生*・宮下喜好**・小沢達樹**</p> <p>2B08 ポリマーブレンドを原料とし</p>	<p>9:00~10:40 (座長 安部郁夫)</p> <p>2C01 膨張黒鉛による重油の収着および回収に関する研究 (福井工業高等専門学校) ○盛屋孝治・豊田昌宏</p> <p>2C02 重油の回収とリサイクル-木質系繊維炭素物による回収 (愛知工業大学・北海道大学) ○稲垣道夫・川原彰裕・田角夏子・金野英隆</p> <p>2C03 膨張黒鉛の充填状態に対する重油収着挙動 (大阪工業技術研究所) 戴 光澤・○西陽子・岩下哲雄・澤田吉裕</p> <p>2C04 金属酸化物分散活性炭の調製とその抗菌作用 (広島大学工学部) ○勝 宣賢・玉井久司・小埜和久・安田 源</p> <p>2C05 種々の温度で炭素化された亜鉛イオン交換樹脂の黄色ブドウ球菌に対する抗菌活性 (神奈川工科大学・京都大学*) 山本 修・○中越恭子・澤井 淳・笹本 忠・中川浩行*・三浦孝一*</p> <p>10:50~12:30 (座長 半沢洋子)</p> <p>2C06 炭素繊維への硝化細菌の固定化と陸上養殖水槽水の浄化に及ぼす光照射の影響 ((株)ジャパニアクアテック・長崎大学*) ○福山誠二郎・小倉理一・松井志郎・小林和夫*</p> <p>2C07 炭素繊維を用いた水質浄化 (群馬工業高等専門学校) 小島 昭・○真下桂子・松本寿美</p> <p>2C08 炭素繊維による水質浄化 (群馬</p>

12月2日 (木)		
A会場 (第1第2会議室)	B会場 (第3会議室)	C会場 (第4会議室)
<p>る電気二重層キャパシタの高性能化 (京都大学工学研究科) 三浦孝一・○中川浩行・高橋和直・長谷川貴洋</p> <p>2A09 電解酸化によるカーボンコロイドの鉛蓄電池に対する添加効果 (4) (名古屋大工学部・遠光理化学研究所*) ○木村豊明・藤田賢一*・石黒昌啓*</p> <p>2A10 固体高分子型燃料電池膜/電極接合体の構造評価 (武蔵工業大学工学部) ○菱山幸宥・入間野秀孝・吉田明・鶴木裕</p>	<p>たカーボンチューブの調製 (群馬大学工学部) ○佐藤扶桑・笠原直人・大谷朝男</p> <p>2B09 カーボンナノチューブ内部でのニッケルナノワイヤーの生成 (東北大学反応化学研究所) ○松井啓太郎・Pradhan B.Kumar・京谷 隆・富田 彰</p> <p>2B10 フッ素修飾カーボンナノチューブの窒素吸着挙動 (信州大学繊維学部・東北大学反応化学研究所*) ○稲原順一・横山 優・渡辺 吉・川崎晋司・沖野不二雄・東原秀和・許維華*・京谷 隆*・富田 彰*</p>	<p>工業高等専門学校) 小島 昭・○松本寿美</p> <p>2C09 海域における炭素繊維への微小生物の固着 (東海大学開発工学部) ○白石 稔・上野信平・佐藤義夫・大谷杉郎</p> <p>2C10 リン担持炭素材への脱窒細菌の固着挙動と脱窒作用 (群馬大学工学部) ○吉田智恵・渡辺智秀・大谷朝男</p>

12月2日 (木)	
13:10~14:50 ポスターセッション (プロムナードギャラリー)	
<p>P01 Charge/discharge properties of carbon materials with Sn dichloride (Sunchon National University, Dept. of Che.Eng., SDD* in Korea) ○Young Seak Lee・Jun-Ho Kim・Kyu-Yeon Sheem</p> <p>P02 活性炭を用いた有機系電気二重層キャパシタ (信州大学工学部) 小柴健二・金 龍中・井上 毅・林 卓哉・遠藤守信</p> <p>P03 電気二重層キャパシタを利用した希薄電解質水溶液からの金属の除去 (関西大学工学部) 小田廣和・○多田竜也</p> <p>P04 ホウ素添加MPCFの負極特性 (信州大学工学部) ○藤野剛正・金 燦・宮下一幸・柏木克巨・遠藤守信</p> <p>P05 高分子固体電解質系全固体電池によるグラファイトの電気化学的特性評価 (信州大学繊維学部) ○浅井利洋・伊藤良夫・川崎晋司・沖野不二雄・東原秀和</p> <p>P06 炭素、カーバイドのゼータ電位の異常 (株)コベルコ科研, (株)神戸製鋼所*) ○Wu Shu-Feng・柳澤佳寿美*・西澤節*</p> <p>P07 CF₄プラズマ処理したカーボンブラックの酸素還元特性 (福井大学工学部) ○李 旭・堀田紀好</p> <p>P08 カルビン状物質の加熱に伴う構造変化 (資源環境技術総合研究所) ○山田能生・梁 天賜・吉澤徳子・曾根田靖</p> <p>P09 反応性陽極電解還元による環状炭素カルビン類の調</p>	<p>製 (財) JFCC・大阪ガス(株)*・物質工学工業技術研究所**) ○山口千春・京谷陸征・佐々木克宏・西野 仁*・松井久次*・古賀義紀**・藤原修三**</p> <p>P10 メソフェーズの生成および合体現象のレオロジーによる研究 (大阪ガス(株)・滋賀県立大学工学部*) ○山口千春・水取重司・山田昌宏・田中 皓・米山峰生*・中野圭子*</p> <p>P11 炭素質薄膜/n-Si積層体太陽電池の高効率化 (東海大学開発工学部) ○野田智大・内木賢治・金子友彦</p> <p>P12 ¹³C-高速MAS-NMRによるメソフェーズピッチの構造解析 (II) -ダイポーラ・ディフェージングの取り扱いについて- (九州工業技術研究所) ○安達芳雄</p> <p>P13 画像処理による微細構造解析の高分子炭素体への適用 (信州大学工学部) ○原弘幸・片山健史郎・林卓哉・押田京一・遠藤守信</p> <p>P14 カーボン材料の放射光励起高分解能軟X線発光・吸収分光 (NTT生活環境研究所) ○村松康司</p> <p>P15 moireを用いたChiral vector解析法 (信州大学工学部) ○松下卓生・金 隆岩・林 卓哉・遠藤守信</p> <p>P16 The Morphology of Metal Containing Activated Carbon Fibers (Department of Textile Engineering, Chonnam National University, Korea) ○Hyun Jin Hong・Kap Seung Yang</p> <p>P17 Dependence of Electrical Conductivity and Orientation of the Carbon Fibers on the Fiber Forming Conditions</p>

12月2日 (木)

13:10～14:50 ポスターセッション (プロムナードギャラリー)

(Department of Textile Engineering, Chonnam National University, Korea) ○Su Hyun Lee · Kap Seung Yang

P18 Preparation and Characterization of Coal-Based Activated Carbons Supporting TiO₂ (National Institute for Resources and Environment) ○Jacek. Przepiorski · Noriko Yoshizawa · Yoshio Yamada

P19 キレート樹脂を用いた金属含有炭素材料の作製 (北海道大学大学院工学研究科・愛知工業大学*) ○松浦涼子 · F.Goutfer-Wurmser · 金野英隆 · 稲垣道夫*

P20 高分子化合物を用いたセラミックス粒子への易黒鉛化性炭素および難黒鉛化性炭素被覆 (北海道大学大学院工学研究科・愛知工業大学*) ○藤田景子 · 金野英隆 · 稲垣道夫*

P21 ポリカルボジイミド炭の小角X線散乱 (千葉大学自然科学研究科・資源環境技術総合研究所*・(株)神戸製鋼所化環研**) ○福山勝也 · 中原陽一郎 · 笠原康利 · 齋藤健一 · 吉澤徳子* · 西澤節** · 西川恵子

P22 小角X線散乱法によるホスト黒鉛材の構造解析 (千葉大学大学院自然科学研究科・東京工業高等専門学校*) ○中原陽一郎 · 福山勝也 · 笠原康利 · 齋藤健一 · 阿久沢昇* · 西川恵子

P23 三元系化合物 (C₈C₂₄(C₂H₄)_x) の安定性に及ぼすエチレン濃度の効果 (東京工業高等専門学校・中央大学理工学部*) ○中野雅之 · 佐藤由香 · 村上幹智雄 · 阿久沢昇 · 松本里香* · 高橋洋一

P24 IBrカーボンアロイの合成と性質 (東京工業高等専門学校・資源環境技術総合研究所*・中央大学理工学部**) 阿久沢昇 · 金子賢太郎 · 曾根田靖* · 高橋洋一**

P25 アルカリ金属カーボンアロイの分子吸蔵 (東京工業高等専門学校・中央大学理工学部*) 阿久沢昇 · 田嶋健史 · 松本里香* · 高橋洋一*

P26 アルカリ金属カーボンアロイの合成と物性 (東京工業高等専門学校・中央大学理工学部*) 阿久沢昇 · 渡辺政弘 · 菅原香織 · 中野雅之 · 松本里香* · 高橋洋一*

P27 硫酸添加によるセルロースの高収率炭化 (東京大学農学生命科学研究科) ○金大榮 · 西山義春 · 和田昌久 · 空閑重則

P28 Implantation of Different Ions into HOPG : A STM Observation of the Surfaces. (Materials and Structures Laboratory Tokyo Institute of Technology) ○Emmanuel BOURELLE, Shiushichi KIMURA, Yasuhiro TANABE and Eiichi YASUDA

P29 省エネルギータイプ炭素発熱体 (大阪府立産業技術総合研究所・(株)E・テック*) ○広畑健 · 青木啓 · 松井幸智男*

P30 表面増強ラマン分光によるダイヤモンド表面吸着水素の観察 (科学技術振興事業団・CREST) 蒲生西谷美香 · 牛澤浩一 · 菊池優子 · 安藤寿浩

P31 Sドーピングによるn型ダイヤモンドの合成 (科学技術振興事業団・CREST) ○蒲生西谷美香 · 野洲栄治 · Changyoung Xiao · 鈴木俊光 · 安藤寿浩

15:00～15:50 炭素材料学会第26回通常総会 (ホール)

16:00～17:00

特別講演 「オリンピックとまちづくり」 (ホール)

長野市長 塚田 佐氏

17:10～19:40 懇親会 (ビッグハット市民ホールレストランはなばな)

会
告

12月3日 (金)		
A会場 (第1第2会議室)	B会場 (第3会議室)	C会場 (第4会議室)
<p>9:00~10:40 (座長 白石荘志)</p> <p>3A01 ACFを用いた都市ガス中の付臭剤の除去 (九州大学総合理工学研究科) ○西村逸雄・持田 勲・光来要三・三ツ井宏行</p> <p>3A02 オゾンと活性炭を併用したビスフェノールAの迅速分解除去法 (群馬工業高等専門学校) 小島 昭・○本橋大輔</p> <p>3A03 カーボンエアロジェルの吸着特性と表面処理効果 (資源環境技術総合研究所) ○半沢洋子・羽鳥浩章・吉澤徳子・山田能生</p> <p>3A04 ポリフッ化ビニリデン系活性炭素繊維及びフィルムの細孔構造と吸着特性 (東京工業大学工学部) ○山下順也・平野豊成・塩谷正俊・鞠谷雄士・橋本寿正・</p> <p>3A05 分子篩カーボンの細孔評価 (千葉大学大学院自然科学研究科) ○古堀良二・鈴木孝臣・金子克美</p> <p>10:50~12:10 (座長 光来要三)</p> <p>3A06 カーボンナノチューブ内での吸着分子集団構造 (千葉大学大学院自然科学研究科) ○鈴木孝臣・金子克美・William Steele</p> <p>3A07 不均一構造モデルによる活性炭のN₂吸着シミュレーション (千葉大学大学院自然科学研究科) ○大場友則・鈴木孝臣・金子克美</p> <p>3A08 種々の原料から製造した多孔性炭素への内分泌攪乱化学物質の吸着特性 (阪市工研) 安部郁夫・○岩崎 訓</p> <p>3A09 結晶性ポリマーグラフトカーボンブラック抵抗体のガス、および溶質センシング機能 (新潟大学工学部・新潟大学大学院 工学研究科) ○坪川紀</p>	<p>9:00~10:40 (座長 小林知洋)</p> <p>3B01 カプトン炭の反磁性磁化率 (武蔵工業大学工学部) ○入間野秀孝・名取誠也・菱山幸宥・鎬木 裕</p> <p>3B02 カプトン炭の2200℃における残存窒素量の熱処理時間依存 (武蔵工業大学工学部) ○吉田 明・入間野秀孝・鎬木 裕・菱山幸宥</p> <p>3B03 硼素ドーブグラファイトフィルムのラマン散乱 (武蔵工業大学工学部・資源環境技術総合研究所*) ○菱山幸宥・鎬木 裕・曾根田靖*</p> <p>3B04 ホウ素添加黒鉛化処理でのBN膜生成とその低減 (新日本製鐵(株)先端技術研究所界面制御研究部) ○濱田健・河野太郎・鈴木公仁・杉浦 勉</p> <p>3B05 四塩化炭素-アンモニア系気相反応による炭素/窒素材料の合成 (大阪電気通信大学・大阪大学*) ○森下了介・川口雅之・奥 健夫*</p> <p>10:50~12:10 (座長 吉田明)</p> <p>3B06 ポリカルボジミド炭素化フィルム断面内における不均一組織 (東京工業大学工学部・東京家政大学家政学部*) ○山下順也・塩谷正俊・橋本寿正・高久 明*</p> <p>3B07 五員環有機物からのCVD法による炭素薄膜の作製とその評価 (北海道大学大学院・神奈川工科大学*) ○花井孝子・嶋田志郎・山本 修*</p> <p>3B08 半導体デバイス用カーボン薄膜の成膜 (名古屋工業大学) ○曾我哲夫・林靖彦・K. Murali Krishna・神保孝志・梅野正義</p> <p>3B09 イオン照射により炭素化した有機フィルム表面における水素濃度分布 (理化学研究所表面解析室・東京大学大学院工学系研究科) ○小林知洋・</p>	<p>9:00~10:40 (座長 塩山 洋)</p> <p>3C01 プラズマフッ素化処理を行った黒鉛の電気化学的性質 (京都大学大学院工学研究科・ICMCB, France*) ○中島 剛・Viney Gupta・Ram Niwas Singh・白崎 学*・Alain Tressaud*</p> <p>3C02 鉄導入による高電極活性炭素繊維の調製 (群馬大学工学部) ○内山慶紀・亀山功二・尾崎純一・大谷朝男</p> <p>3C03 炭素のゼータ電位発現機構に関する考察 (株神戸製鋼所, (株)コベルコ科研*) ○西澤節・柳澤佳寿美・Wu Shu-Feng*</p> <p>3C04 水および有機溶媒中における炭素表面間相互作用のAFMによる測定 (九州工業技術研究所) ○児玉昌也・西村 聡</p> <p>3C05 メタロセンの配位子交換反応を用いた炭素六角網面の化学修飾 (北陸先端科学技術大学院大学) ○三宅幹夫・柏原隆之・岸本智弘・寺西利治</p> <p>10:50~12:10 (座長 沖野不二雄)</p> <p>3C06 鉄と共に高温熱処理することによるグラファイトの電子物性変化 (武蔵工業大学工学部) ○鎬木裕・小野寺朋和・菱山幸宥</p> <p>3C07 薄膜グラファイト結晶の面内伝導のサイズ効果 (日本大学薬学部・慶応大学理工学部*) ○杉原 硬・大橋良子*</p> <p>3C08 低温処理炭における積層構造の発達過程 (資源環境技術総合研究所・東海大学*) ○吉澤徳子・山田能生・白石稔</p> <p>3C09 小角X線散乱より得られる距離分布関数の検討ーガラス状炭素の空孔構造解析への適用ー (千葉大学大学院自然科学・(株)神戸製鋼所化環研) ○福山勝</p>

12月3日 (金)		
A会場 (第1第2会議室)	B会場 (第3会議室)	C会場 (第4会議室)
夫・陳進華・中澤泰宏 13:10~14:10 (座長 鈴木孝臣) 3A10 熱分解性高分子の添加によるカーボンキセロゲルの細孔構造の制御 (群馬大学工学部) ○高橋和宏・尾崎純一・大谷朝男 3A11 ポリマーブレンド法を利用した細孔表面への金属粒子の選択的担持法 (群馬大学工学部) ○堀江幸弘・大谷朝男 3A12 活性炭透過電子顕微鏡像 (TEM) からのファジィテンプレートによる気孔解析 (長野工業高等専門学校・長野工業高等専門学校*・信州大学工学部**) ○宮崎 敬・押田京一*・遠藤守信**	岩木正哉・寺井隆幸* 13:10~14:30 (座長 川口雅之) 3B10 RFプラズマCVD法によるDiamond-like carbon薄膜の作製とその特性 (東京大学大学院工学系研究科) 柿内宏憲・寺井隆幸・山口憲司・山脇道夫 3B11 イオン注入によるDiamond-like carbon薄膜の特性変化 (東京大学大学院工学系研究科) ○柿内宏憲・寺井隆幸・山口憲司・山脇道夫 3B12 酸化チタン担持膨張黒鉛の合成とその特性 (福井工業高等専門学校物質工学・北海道大学大学院物質工学専攻・愛知工業大学応用化学教室) ○豊田昌宏・酒井雄也・金野英隆・稲垣道夫 3B13 紙フェトル炭素焼結体の特性 (京都市工業試験場) ○中野達明・佐藤昌利・北川和男	也・齋藤健一・西澤 節*・西川恵子 13:10~14:30 (座長 西澤 節) 3C10 ラマン分光法による活性炭の構造解析 (旭硝子(株)中央研究所材料解析グループ) ○下平憲昭・増井暁夫 3C11 炭素材料の構造形成とラマンスペクトルの関係について ((株)東レリサーチセンター) ○片桐 元・村木直樹 3C12 Warren-Bodenstein関数を用いた炭素の二次元解析法の原理 (大阪ガス(株)開発研究部・東海大学 開発工学部*) ○藤本宏之・白石 稔* 3C13 さまざまな炭素の二次元解析による構造推定 (大阪ガス(株)開発研究部・東海大学 開発工学部*) ○藤本宏之・白石 稔*

多孔質炭素材料に関する日韓セミナー

—1999年12月4日(土) ビックハット若里市民文化ホール—

炭素材料学会では、近隣諸国の若手研究者を中心とした国際交流を活発にしていきたいと考えています。そうした最初の試みとして、標記セミナーの開催を前号でお知らせ致しましたが、プログラムが以下のように決定しました。日韓双方から各4名のスピーカーが最新のデータにもとづいて成果を報告し、それに対して討論を展開する予定です。多孔質炭素材を多面的にとらえ、かつまた最新情報をえる絶好の機会となると思います。積極的な参加をお待ちしております。

世話人

群馬大・工 大谷朝男,

Chungnam National Univ., Seung Kon Ryu

Program of Japan-Korea Joint Seminar on Porous Carbon Materials

Saturday 4, December

8:50~9:00 Opening Remarks Michio Inagaki

Chairman: Takashi Kyotani

9:00~9:40 Takaomi Suzuki (Chiba University)

Assembly structure of confined molecules in graphitic nanospace by computer simulation.

9:40~10:20 Hang Kyo Jin (Korea Research Institute of Chemical Technology)

The shape selectivity of ACF.

10:20~10:40 Coffee Break

Chairman: Ryong Ryoo

10:40~11:20 Hiroyuki Nakagawa (Kyoto University)

A new method for controlling the pore structure of porous carbon by utilizing the pillar effect.

11:20~12:00 Kun Hong Lee, (Pohang University of Science and Technology)

Effect of the microstructure on the electrochemical properties of porous carbon electrodes

12:00~13:00 Lunch

Chairman: Katsuki Kusakabe

13:00~13:40 Yuji Kawabuchi (Kashima Oil Co., Ltd.)

Adsorption restrictive chemical vapor deposition over active carbon fiber to control its porosity and surface function.

13:40~14:20 Ryong Ryoo (Korea Advanced Institute of Science and Technology)

Ordered mesoporous carbon molecular sieve.

14:20~14:40 Coffee Break

Chairman: Seung Kon Ryu

14:40~15:20 Katsuki Kusakabe and Shigeharu Morooka (Kyushu University)

Carbon molecular-sieve membranes for gas separation.

15:20~16:00 Tae Hwan Kim, (Korea Institute of Energy Research)

Preparation of carbon molecular sieve for the separation of CH₄/CO₂ gas mixture.

16:00~16:05 Ending remarks Seung Kon Ryu

Organisers

Gunma Univ. Asao Oya

Chungnam National Univ., Seung Kon Ryu